

「遊佐沿岸域検討部会」の設置について（案）

山形県地域協調型洋上風力発電研究・検討会議において、洋上風力発電の導入可能性について具体的な検討を行うための地域部会として、遊佐町の沿岸域を対象とした「遊佐沿岸域検討部会」を設置する。

《遊佐町を対象とする理由》

- ・ 風況が良好であること
- ・ 沿岸海域の海底地質が概ね砂地と推測されること
- ・ 比較的早い時期から風力発電を受け入れてきた歴史があること
- ・ 遊佐町から洋上風力発電の導入可能性の検討を行うことについて一定の理解が得られていること

《目指す議論の内容と方向性》

洋上風力発電の導入と漁業や観光その他産業など地域との共生が図られるかどうかについて共通の理解がなされるよう、下記のとおり具体的な検討を行う。

- ・ 導入可能な洋上風力発電の規模（海域、発電規模）
- ・ 環境影響（鳥類、海洋生物、景観、騒音等）
- ・ 地域経済への影響（波及効果、漁業振興） 等

※部会の中では、景観・魚類・鳥類に係る調査、先進地視察、住民説明会なども行い、検討の材料とする。

《部会の構成員》

地域住民・団体、海域利用者、有識者、アドバイザー、関係行政機関等
30名程度

「山形県地域協調型 洋上風力発電研究・検討会議」推進イメージ

